

# リニューアルした 博物館を楽しもう！

仙台市博物館が、約2年半の大規模改修工事を終え、4月2日に再開館します。これまで以上にパワーアップした博物館にぜひお越しください。



より美しく見える！  
企画展示室

展示資料を本物に近い色で見ることができるよう、展示ケースに高透過ガラスを導入。さらに、照明設備をLED化し、資料の質感などをクリアに鑑賞できるようになりました

じっくりと分かりやすく  
絵図展示

博物館最大の収蔵資料である「奥州仙台領国絵図」など、大型の絵図の内容を手元で見られる引き出しケースを新設しました



▲仙台城周辺を抜き出し、当時の宿場町などを紹介



▲縦5.2m、横8.4mの奥州仙台領国絵図

最新の展示設備を導入し、展示資料をリアルに感じられるようになったほか、実物の資料に触れるコーナーなどを新設しました。

ここが変わった！  
展示編

本物に触れられる！  
ハンズオン展示

江戸時代の貨幣や教科書など、実物の資料に触れることができる「さわってみよう」コーナーを新設しました



ガラスの継ぎ目を解消！  
テーマ展示室Ⅰ

「黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用」(重要文化財)など、歴代藩主のよろい・かぶとを中心に展示するケースの継ぎ目をなくしました



収蔵資料の  
保管環境が  
向上

収蔵資料の保管環境を向上させるため、空調設備を更新したほか、びょうぶ棚を新設するなど、収蔵スペースを拡充



誰もが過  
しやすい  
環境に

乳児休憩室に給湯器を、正面階段に点字ブロックを新設。その他、ホールの車椅子席を増設するなど、来館者が過しやすいサービスが充実



オリジナルメニューやグッズも！  
レストラン・ミュージアムショップ



自然豊かな景色を  
見ながらひと休み



▲地元の食材を使用したメニューや季節に合わせたデザート

レストランでは展覧会の内容に合わせた特別メニューがお楽しみいただけるほか、ショップでは博物館オリジナルグッズなどを販売します。

▶博物館収蔵資料「水玉模様陣羽織」を基に製作された博物館オリジナルハンカチ



遊ぶ・学ぶ  
プレミュージアム

双六や郷土玩具などに実際に触れたり遊んだりしながら、歴史や文化を学ぶ部屋です。展覧会に合わせてしおり作りやミニびょうぶ作りなど、多彩なイベントを開催します



かぶと着用体験も  
できるよ！

収蔵資料を身近に  
デジタルアーカイブ

博物館が収蔵する代表的な資料約4,000件の情報や写真を閲覧することができる「仙台市博物館収蔵資料データベース」ができました。自宅にいらいつでも好きなときにご覧いただけます。

「仙台市博物館収蔵資料データベース」  
<https://jmapps.ne.jp/scm/>



企画展  
再開館記念祭

こりゃめでたい

- 期間＝4月2日(火)～5月26日(日)
- 内容＝博物館の再開館を祝い、大名家の婚礼調度をはじめ、松竹梅や七福神といっためでたいしるしがあしらわれた縁起物などを、体験や遊びを通してお楽しみいただけます
- 観覧料(常設展料金)＝一般・大学生460円、高校生230円、小・中学生110円(団体料金あり)

※企画展開催中、関連イベントもあります(詳しくは27ページ)

クイズや  
福笑いなど  
お楽しみが  
いっぱい！



この特集に関するお問い合わせは、博物館☎225・3074、FAX225・2558